

文部省  
初等科裁縫  
(暫定)



D5

288



初等科裁縫

第四學年用

文部省發行

文部省

もくろく

一 よい身なり.....一

二 食事用ひきかけ.....二

三 机しき.....四

四 衣箱.....五

五 衣箱.....七

六 衣箱.....七

七 衣箱.....八

八 衣箱.....十一

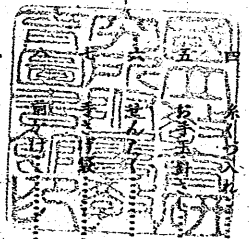
九 着物のしまつ.....十四

十 袋枕おほひなど.....十五

十一 下びき.....十六

十二 べんたう包み.....十九

運しんきろく.....二十



よい身なり

おとうさんお母があなたのお心のこもつた着物が着られる私たちはほんたうに幸せです。

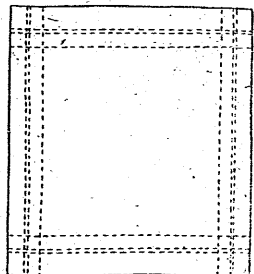


このお心のこもつたよい着物もだらしなく着てゐてはよい身なりとはいへません。きちんと着なければなりません。

着物をきちんと着るためには、いつも手入れをおこたつてはいけません。さあ日本の子どもとしては、つかかしくないよい身なりについて、いろいろなお事をおいこしませう。

寒いときにはどんな着物を着ますか。  
暖いときにはどんな着物を着ますか。  
仕事をすると、どんな着物でしますか。  
ねるときはどんな着物に着かへますか。

二 食服用ひざかけ

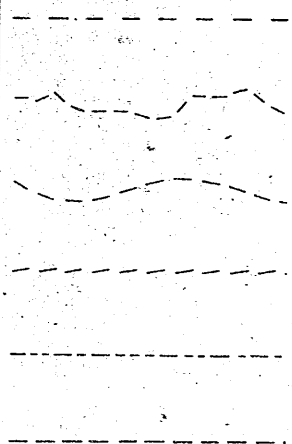


上手なぬひ目

- イ ぬひ目がまつすぐでゆがんでゐない。
- ロ 針目がよくそろつて大小がない。
- ハ 糸こきが十分できてゐる。

上手なぬひ目は見ただけでも氣持のよいものです。上手なぬひ目でできてゐる着物は丈夫で、着てゐても形がくづれません。

上手なぬひ目は落ちついた、いいな、こんも強い心から生まれます。せつからであきつばい心からは決して出て来ません。



針の正しい持ち方

イ 針を指ぬきに正しくあててゐる。

ロ おや指をよくのばす。

ハ 針先は指先から三ミリメートルぐらゐ出てゐる。

針の正しい運び方

イ 上半身をまつすぐにし、肩の力を抜き、下腹に力を入れる。

ロ 両ひらをせんに張り、腕を動かして針を運ぶ。

ハ 針の先に心をこめて、針を運ぶ。

だうぐはつかふのにべんりなやうに置ませう。つかつたあととはまたもとの所へ置ませう。だうぐのせいとんがよいと、仕事がよくはかどります。

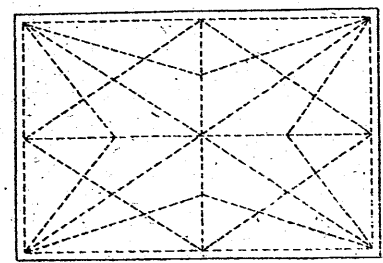
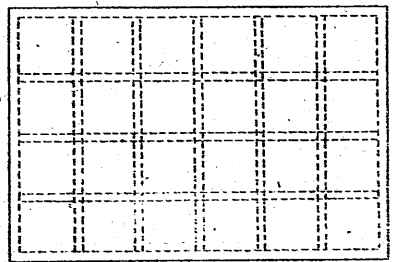


一寸法  
幅文

三  
机ふき

二  
用布

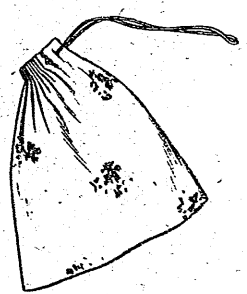
三  
ぬひ方



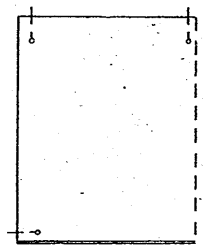
糸のつき方

重ねつき

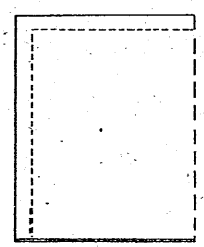
四  
糸くづ入れ



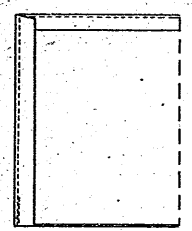
一 ぬひしろ  
二 待針の打ち方



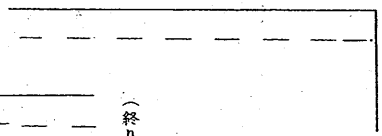
三 ぬひ方



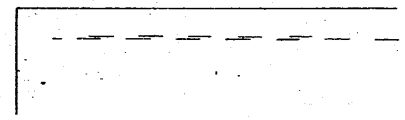
四 きせのかけ方



返しどめ  
(始め)



(終り)



六

五 お手玉針さし

針さしやお手玉は糸くづ入れの作り方を少し工夫することでできます。

一寸法

幅 丈

二 用布

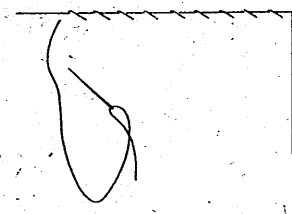
用布はなるべく残りきれをつかひなさい。  
針さしやお手玉の中にはごんなものを入れますか。

六 せんたく

一 用意

- イ 身支度
- ロ だうぐ
- ハ 石けんなど

かがりぬひ



二 洗ひ方

イ 水にひたしておき下洗ひする。  
ロ きれをいためないやうに石けん水などでよく落とす。  
ハ よくすすぐ。

七

三 干し方

しわをのばして、折りたたんでたたきひろげて干し、とばないやうにどめる。

四 あとしまつ

イ たらひを洗つて、水をきつておく。  
ロ せんたく物がかわいたら、しわをのばして、たたんでおく。

針やはさみはさびないやうに、手入れをしておきませう。

七 手さげ袋

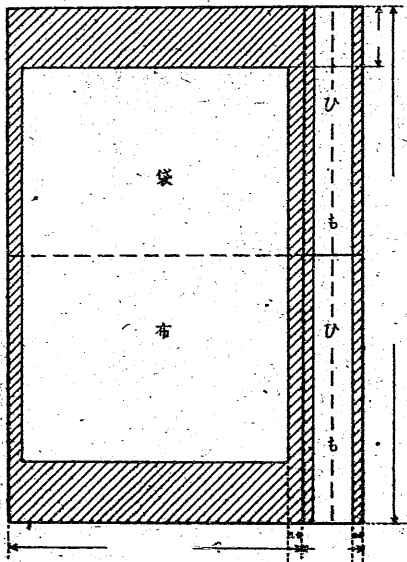


一寸法

幅 丈

二 用布

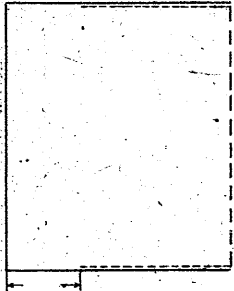
三 たち方



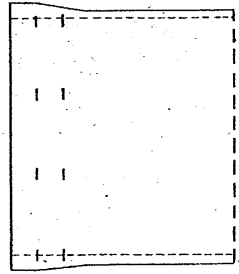
四 ぬひ方

イ わきのぬひ方

袋ぬひ

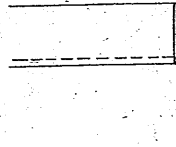


ロ しるしつけ

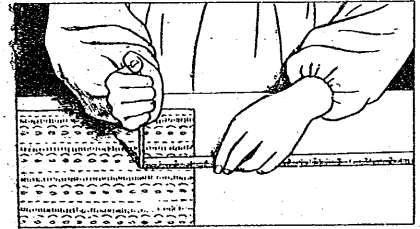


ハ ロのぬひ方

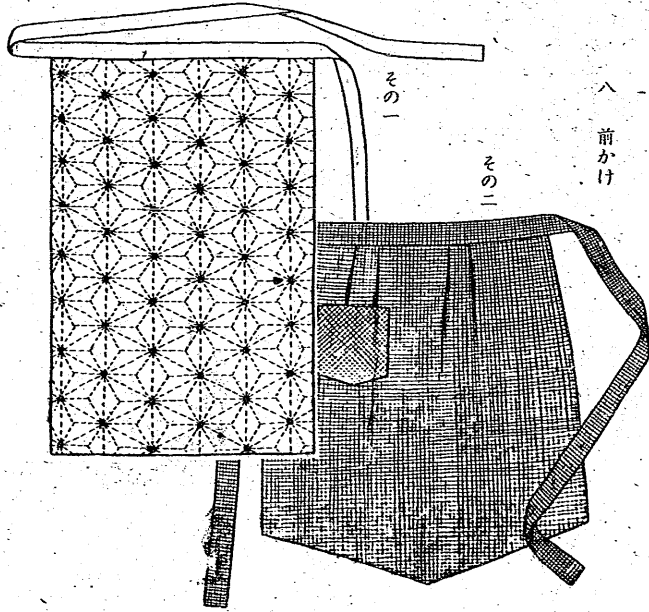
三つ折りぬひ



ニ ひもぬひ  
ホ ひもつけ  
へ かどのしまつ



ハ 前かけ



その二

その一

一寸法

丈

幅

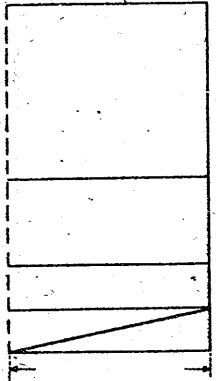
ひも丈

ひも幅

二 用布



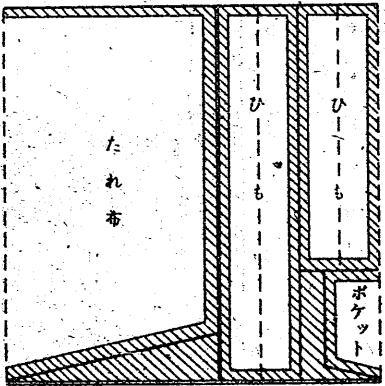
三 かつ紙のとり方



十二

四 たち方

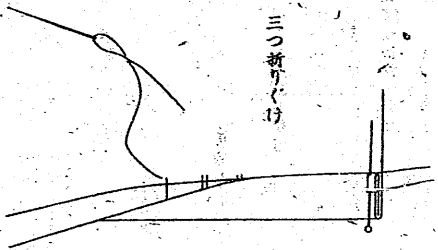
ぬひしろのつけ方



五 ぬひ方

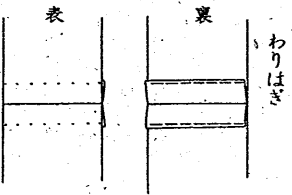
イ まはりのしまつ

三つ折りぐけ



ロ ひもぬひ  
きれのはぎ方

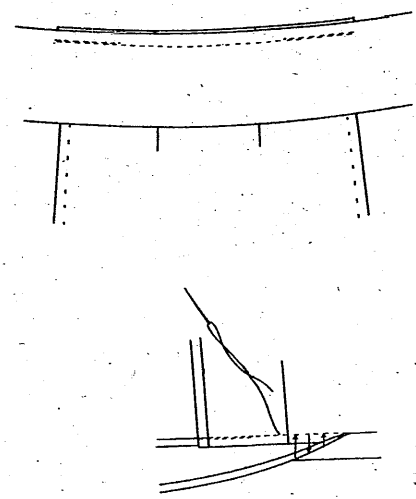
ハ ひだとり



わりはぎ

十三

ニひもつけ、ひもくけ

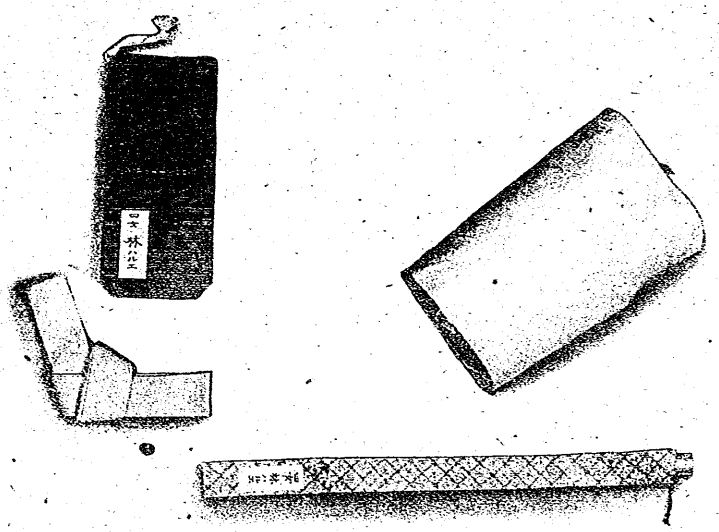


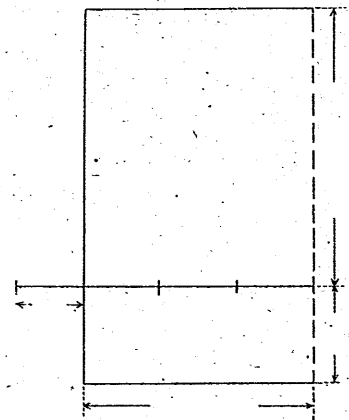
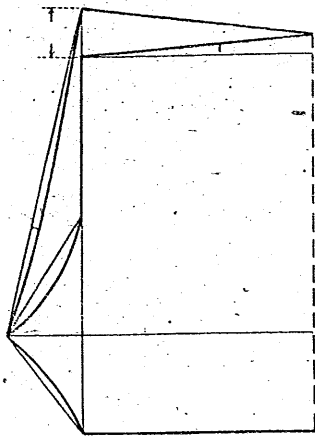
ホ  
ポケットつけ

九 着物のしまつ

- 一 ほこりのはらひ方
- 二 たたみ方
- 三 しまひ方
- 四 はく物のしまつ

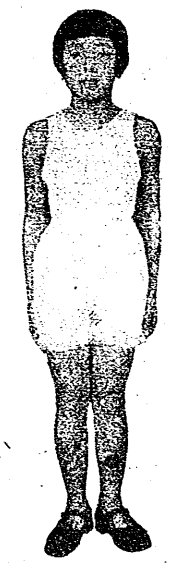
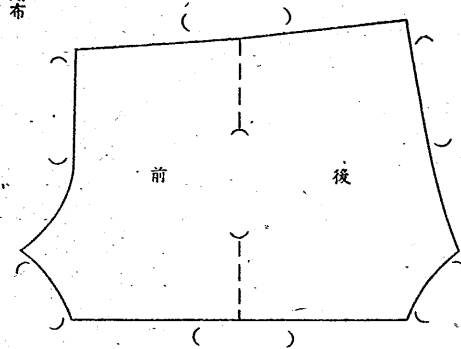
十 袋・枕おほひなど





十七

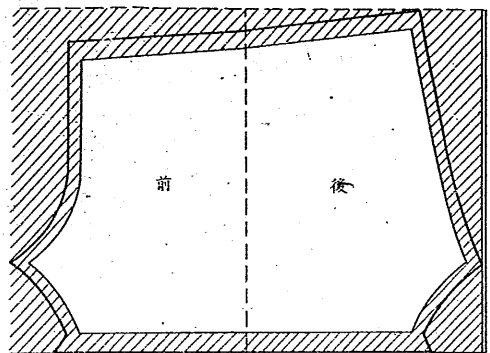
一 用布  
二 かた紙のとり方



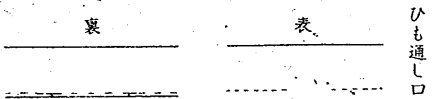
十一 下げき

十六

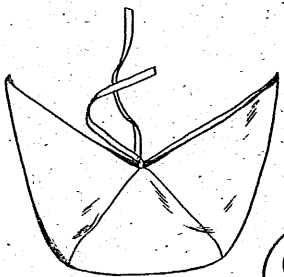
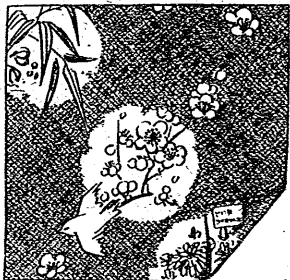
三 たち方  
ぬひしろのつけ方



四 ぬひ方  
またかみまた下は袋ぬひ。  
どうまはりすそ口は三つ  
折りぬひ。



十二 べんたう包み



なるべく用布が少なくてすみべんりて、丈夫で、その上形が美しいものを、工夫してごらん下さい。

運しんきろく

100	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	100
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
90																	90
80																	80
70																	70
60																	60
50																	50
40																	40
30																	30
20																	20
10																	10

(右) 一分間にぬへた長さ  
(左) 一分間にぬへた針目の数

昭和二十一年一月二十六日 印刷  
昭和二十一年二月十五日 印刷發行  
〔昭和二十一年一月二十六日東京郵便局特許印〕

初等科用 算術用  
◎ 定 價 金 八 拾 錢

著作權所有 發行者 文 部 省

東京都本橋區銀座一ノ五  
編 者 大日本圖書株式會社  
代 表 者 佐久間 長吉郎  
印 刷 者 佐久間 長吉郎  
東京都牛込區市谷加賀町一ノ三  
印 刷 所 大日本印刷株式會社

Approved by Ministry of Education (Date Jan. 26, 1946)

發行所 東京都本橋區銀座一ノ五番地  
大日本圖書株式會社